

Center Terrace

TENMONKAN



はじめまして。
そして、
ただいま。

2022.4.9 [SAT] AM 10:00

GRAND OPEN



|| センテラス天文館 開業記念 ||

上白石 萌音

Mone Kamishiraishi
Special Interview

スペシャルインタビュー

鹿児島出身であり、今やテレビや映画、舞台に留まらず、歌手や声優など多方面で活躍中の上白石萌音さん。そんな萌音さんに、地元鹿児島への想いや、「センテラス天文館」開業を機に、変化していく天文館について、思いを語っていただきました。

「天文館」は、私にとってたくさんの思い出の詰まった原点とも言える場所

——— 今回、地元である鹿児島での広告のお仕事ですが、意外にも初めてだそうですね。

萌音さん そうなんです。だからすごく嬉しくて。前から「地元で恩返しをしたい。」とずっと思っていたので。少しでも鹿児島が元気になってもらえたら、というのが、私がお仕事を続けていく原動力になっているので、お話を頂いたときは「是非お受けしたい!」と思いました。

——— 萌音さんにとって、鹿児島の印象はどのようなものですか？

萌音さん 鹿児島を離れて9年ほどですが、離れてから分かることって沢山ありますね。気温も人も温かくて、時間もゆったり流れている感じ。鹿児島で生まれ育ち、鹿児島の価値観みたいな中で育まれてきたことが私にとってはすごく良かったな、と今になって思います。鹿児島の人がって大らかというか、大抵の物事に対して「いいよ〜、大丈夫だよ〜。」と言って信じてくれたり、大きく見守ってくれたり。あとお節介(笑)。私も順調にお節介になっていると思います(笑)。鹿児島での人との繋がりが温もりみたいなものを、東京で暮らすようになって思い出すことがよくあります。私にとって帰る場所(鹿児島)があるということは、とても幸せなことだな、と思います。

——— 鹿児島にも時々帰省されているようですね。

萌音さん 鹿児島に帰省すると、両親と一緒に墓参りにもよく行きます。両親には小さい頃から「ご先祖さまを大切にしてください」と教えられてきました。それは鹿児島の文化というか、価値観みたいなものだと思いますね。だからこそ鹿児島の人ってご先祖さまを敬ったり、郷土愛が強い人が多いような気がします。芸能界でも鹿児島出身の方って結構いらしゃるんですが、話すたびに打ち解けて、鹿児島弁になったり、鹿児島の話で盛り上がるんです。そしてよく話すのが「次いつ(鹿児島に)帰るの?最近帰ってるの?」ということ。それを聞くたびに「ああ、みんな鹿児島に帰りたんだなあ。」と思いますね。

——— 帰省された時に鹿児島を感じられる場所や瞬間はどんな時ですか？

萌音さん 鹿児島空港に降り立って、高速道路に乗って鹿児島市内に向かう時にヤシの木が生えていたり、桜島が見えた時に「帰って来たなあ」と思ってホッとします。あと、実家の玄関の匂いや、通っていたミュージカルの稽古場の匂いなどを感じると、「私は今、鹿児島にいるんだ」と実感しますね。

——— 鹿児島で気になる場所や行ってみたい所はありますか？

萌音さん 色々で行きたい場所はあるんですが、鹿児島の離島にあまり行ったことがないので、行ってみたいです。屋久島や種子島など、私よりも東京の友人たちの方が行ったことがあったり、詳しくったりして、地元の私の方が全然知らないことが多いですね(笑)。豊かな自然を感じられる場所が鹿児島には沢山あるので、そんな場所に行ってみたいです。

——— 今回開業するセンテラス天文館は鹿児島の中心エリアに誕生しますが、萌音さんにとって天文館はどんな場所ですか？

萌音さん まさに私の原点となる場所です。5歳の頃から通っていたミュージカルの稽古場が天文館にあって、毎週土曜日にレッスンを受けていました。そこで恩師となる先生と出会い、歌う楽しさ、踊る喜び、お芝居の素晴らしさを全て教えていただきました。レッスンの帰りには近くの和菓子屋さんでお菓子を買ったり、本屋さんで楽譜を買ったりしていましたね。もちろん楽しいことばかりじゃなくて、苦しかったことや辛かったこと、悔しい思い出もありますが、そういったこともすべて含めて、天文館は今の私を作ってくれた場所だと思っています。

コロナウィルスの影響もあると思いますが、天文館を歩くと「人が少ないなあ」と思うことがありました。以前のような活気が感じられないというか。

でも、こうやってタカブラ跡にセンテラス天文館のような素敵な施設が誕生することで、また以前のような元気な天文館になると良いですね。天文館に行くだけでワクワクしたり、元気になったり、今まで知らなかったモノやコトに出会うことができる、そんな場所が天文館だと思います。

センテラス天文館にも、素敵なお店や美味しそうなお店が沢山あるので、次に帰省する時には是非立ち寄ってみたいと思います。鹿児島に戻る楽しみが、また一つ増えて嬉しいです。

上白石 萌音 プロフィール Mone Kamishiraishi Profile

女優・歌手。1998年1月27日、鹿児島県出身。2011年、第7回『東宝シンデレラ』オーディションで審査員特別賞を受賞。以降、映画『舞妓はレディ』で主演、長編アニメーション映画『君の名は。』でヒロインに抜けて活躍。以降もドラマや映画、舞台、ナレーターなどで出演を重ねる一方、2016年にカバーミニアルバムで歌手デビュー。2020年には、オリジナルアルバム『note』を発表。2021年は連続テレビ小説『カムカムエヴリバディ』のヒロインを務め、同年末の『紅白歌合戦』に初出場。2022年3月からは舞台『千と千尋の神隠し』において主役の千尋役を演じている。